



かわおか



自分も人も **しあわせ**になる学校をめざして ～うれしい！わくわく！だいすき！いっぱい学校にしよう～

学校だより8・9月号

令和8年8月 26 日発行

大人になって、川岡小学校時代をふりかえった時に・・・

平素は本校の教育活動にご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。ありがとうございます。この夏は、熊本県では震度7をこえる地震、千葉県では、豪雨災害といった、全国各地で様々な災害が起こりました。今なお、復旧の目途が立たずに苦しんでいる方々や、尊い命が失われた事実に思いを巡らせつつ、日々の暮らしを大切にしていきたいと思います。

さて、この夏、私は教師になって初めて卒業させた子どもたちに道德の授業をする機会を得ることができました。いわゆる「同窓会」と呼ばれるものですが、子どもたちからの希望もあり、授業をすることになったのです。卒業して20年以上の年月が経っていました。（どんな授業をしようかな・・・）と悩みましたが、教材には『となりのたぬき』を選びました。（3年生以上の人たちは、校長先生の授業を受けていると思いますよ！）

子どもたちは、小学校時代のときと同じように、真剣に私の言葉に耳を傾け、授業に集中していました。「そう思う、何かエピソードがあったの?」といった私の突然の「ゆさぶり」にもしっかりと反応していました。子どもたちの意見の中には、社会人経験があるがゆえのものもたくさんあり、いろいろな葛藤を抱えながら、逞しくがんばっていることに気づかされ、とてもうれしい気持ちになりました。夜の食事会でも、小学校時代の思い出話で盛り上がり、すてきな時間を過ごすことができました。

また、この夏には【手塚治虫（兵庫県宝塚市）】【藤子・F・不二夫（富山県高岡市）】【円谷英二（福島県須賀川市）】といった日本文化の巨匠たちの資料館や足跡をたどる機会にも恵まれました。一人ひとりの功績や活動については、ここで紹介することはできませんが（興味のある方はぜひ、調べてみてください!）3人の巨匠たちに共通していることは「好きなこと、得意なことを見つけて（に気づいて）、とことんやってみる」ことを大切にされてきたということです。もちろん ご本人の努力もあると思いますが、周りの人たちの賞賛や励ましが大きな力になったのではないかと思います。

川岡小学校の子どもたちが卒業し、大人になって、自分の小学校時代を振り返ったとき・・・「好きなもの、得意なものに出あえたな」「川岡小学校でたくさんのことを学んだな」「うれしい！わくわく！だいすき！いっぱいの学校だったな」と思える学校をめざして、これまでの取組をアップデートしながら、地道に積み重ねていきたいと思います。2学期も、本校教育活動にご支援、ご協力の程よろしく願いいたします。 校長 居林 晃一郎

創立154周年

京都市立川岡小学校

明治5(1872)年9月24日創立

校長 居林 晃一郎

〒615-8106 京都市西京区川島滑樋町 14

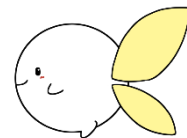
電話 075(381)2032 ファックス 075(391)5031

ホームページ URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kawaoka-s/>

日	曜	9月 学 校 行 事		
1	火	身体計測 3 年 あいさつ運動 3 年 阪急ゆめまち WORK5 年		
2	水	修学旅行 6 年 あいさつ運動 2 年		
3	木	修学旅行 6 年 あいさつ運動 1 年 フッ化物洗口		
4	金	身体計測 1 組 社会見学 5 年 放課後まなび教室 1 年募集スタート		
5	土			
6	日			
7	月	にこにこ Week クラブ たてわり遊び (室内)		
8	火	身体計測 2 年 ジョイントプログラム 5・6 年		
9	水	食の学習 身体計測 1 年	【8月の予定】 26 (水) 2 学期始業式 給食開始 27 (木) 身体計測 6 年 あいさつ運動 6 年 フッ化物洗口 28 (金) 身体計測 5 年 あいさつ運動 5 年 31 (月) 9 月朝会 身体計測 4 年 あいさつ運動 4 年 委員会 阪急ゆめまち WORK5 年	
10	木	代表委員会 フッ化物洗口		
11	金			
12	土			
13	日			
14	月	クラブ (卒業アルバム写真撮影)		
15	火	桂高校コラボプログラム 2 年		
16	水	保の学習 読み聞かせ (和室) 検尿		
17	木	フッ化物洗口 検尿		
18	金	放課後まなび教室 1 年申込締め切り		
19	土			
20	日			
21	月			
22	火			
23	水			
24	木			フッ化物洗口
25	金			全校 5 時間授業
26	土			
27	日			
28	月			
29	火	だいすきかわおか発表会リハーサル (保護者参観あり)		
30	水	安全の日 だいすきかわおか発表会		
[10月の主な予定] あくまでも予定です。 1 (木) いのちのがん教育 6 年 歯科検診 1・2・3 年 1 組 5 (月) 10 月朝会 委員会 (卒業アルバム写真撮影) 6 (火) 二次検尿 7 (水) 放課後まなび教室 1 年開校式 8 (木) 歯科検診 4・5・6 年 16 (金) かわおか運動会 19 (月) クラブ 20 (火) かわおか運動会予備日 21 (水) たてわり遊び 23 (金) 1・2 年校外学習 全校 5 時間授業 25 (日) 陸上・持久走記録会 (6 年) 26 (月) クラブ 代表委員会 27 (火) 避難訓練 28 (水) 西山幼稚園交流会 1 年 校内ラリー打合せ 30 (金) 校内ラリー				



子どもたちの様子



7/1(水)・2(木)・3(金)花背山の家5年

5年生は2泊3日での山の家活動でした。「協力」「挑戦」「感謝」のめあてのもと、「ちょっとの我慢と、ちょっとの思いやり」ということを大切にしながら活動していました。日を追うごとにたくましく成長していく5年生の姿がとてもかっこよかったです。キャンプファイヤーは『火の神』『火の子』の登場と共に厳かに始まりました。炎が燃え上がるにつれ、子ども達の盛り上がりも最高潮をみせました。炎が鎮まるころ一人一人の心も鎮まっていきました。二回行った野外炊事でも自分の仕事に責任をもって活動し、さらには友達を助ける姿もみられました。すべての活動を終えて帰ってきた子ども達は、とても満足気な表情をしていました。山を家の活動で学んだことを日々の生活にも生かしていってくれるのがとても楽しみです。



3年 桂高校との交流

3年生は総合的な学習の時間に「だいすきいっぱい京野菜」というテーマで、京野菜を育てたり、魅力を調べたり、伝えたりする学習をしています。その中で、桂高校のお兄さん、お姉さんと交流し、育て方を教えてもらったり、一緒に植付けをしたりする活動もしています。今回は3年生が学習したことを桂高校のお兄さん、お姉さんに伝え、もっと分かりやすく伝えるにはどうしたらいいか、もっと魅力が伝わりやすくするにはどうしたらいいかアドバイスをもらいました。

だいすきかわおか発表会リハーサル保護者参観について 9/29

今年度より、だいすきかわおか発表会のリハーサルを保護者の方に参観していただくことができます。各学年の参観時刻が異なりますので、すぐるの配信内容をご確認いただき、お越しいただければと思います。

お子様の学年の発表が終わりましたら、速やかに退館していただきますようよろしくお願いします。

「学校評価のための保護者アンケート」にご協力ありがとうございました。



夏休み前、学校教育目標、めざす子ども像の具現化に向けた様々な取組の中でも保護者の皆様に、特にご意見をうかがいたい項目にしばり込んで、現状を把握するために実施しました。

アンケート結果については、後日学校だより臨時号にてお知らせいたします。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

放課後まなび教室（1年生募集開始）

放課後まなび教室の1年生の募集が始まります。後日、「すぐる」で詳しい内容を1年生保護者に配信させていただきます。そちらをお読みいただき、参加希望される方は、担任まで、お申し出ください。参加申込書などの提出書類をお渡しいたします。保険に入るため、締切を必ず守っていただきますようよろしくお願いします。期日を過ぎての申し込みは受け付けません。ご理解ください。（申し込み締め切り 9月18日（金）17時）

◎ かわおか運動会について ◎

◎日時 令和8年10月16日（金） 8時55分開催 雨天の場合 20日（火）

◎場所 本校運動場

◎種目 徒競走、リレー、団体演技（2・4・6年）・団体競技（1・3・5年）

◎熱中症予防の観点から、種目の変更や運動会中の休憩時間をとることがあります。

ご理解ください。

◎16日（金）はお弁当が必要です。ご準備をお願いします。（雨天でも必要になります。）

20日（火）に延期になった場合は給食があります。

◎会場図などの詳細は、すぐるにて別途配信します。そちらをご確認ください。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「**京都はぐくみ憲章**」を実践しましょう！



わたくしたちは、

- 子どもの存在を尊重し、かけがえない命を守ります。
- 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。



平成19年2月5日（育児・こころ・笑顔の日）制定
3月13日 京都市会が憲章推進を決議